

日本インターンシップ学会
企画研究 WG・年報編集委員会・関西支部 共催セミナー

『実践を学術研究・論文作成に結びつけるために』

企画研究 WG・年報編集委員会・関西支部の共催による『実践を学術研究・論文作成に結びつけるために』と題したセミナーを下記のとおり開催いたします（関東、北海道に次ぎ、3回目のセミナー）。

会員が各自の実践活動を相対化して観察する研究活動を行い、その観察を研究論文としてまとめるために、今どのような課題があるのか、報告とそれらをもとにディスカッションを行います。

■日時：2016年8月10日（水、山の日の前日） 13：30～16：30 （受付13：00）

■会場：キャンパスプラザ京都（京都市 大学のまち交流センター） 6階第1講習室
〒600-8216 京都市下京区 西洞院通塩小路下る東塩小路町 939
（JR京都駅下車「中央口」徒歩5分程度）
<http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

■プログラム（予定）

・セミナーの趣旨説明

安孫子勇一（企画研究 WG 委員長・近畿大学）

・報告

1) 「日々の実践を学術研究に結びつける視点」

古田 克利（企画研究 WG 副委員長・関西外国語大学）

2) 『「インターンシップ研究年報」への投稿と査読の実際 — 査読の流れと査読のポイント—』

亀野 淳（年報編集委員会委員長・北海道大学）

・フロアを交えたフリーディスカッション（とくに投稿者・投稿予定者からの質問を歓迎します）

■参加申込み

メールに、お名前、ご所属、メールアドレス、学会会員種別（個人会員、学生会員、法人・団体会員）をご記入いただき下記アドレスに e-mail にてお申し込みください。

申込締切：2016年8月9日（火） ※先着30名

■お申込・お問合わせ先

お申込とお問合わせ e-mail: j.furuta.katsutoshi@gmail.com（古田克利）

（ご参考） 同日の17：30～20：00に同じ会場で、第11回 関西支部研究会「インターンシップ教学の現場から」（詳細は学会のサイトの案内を参照）を開催します。